

# 飛躍

〈新春号〉

2019



- 院長あいさつ
- 部署紹介
- 新任医師紹介
- 新採用者紹介
- 感染管理室
- 栄養だより
- 外来食事栄養指導
- 医療機器管理室
- 職員紹介
- 認定看護師会
- 外来診療体制表

## 医療理念

「人間愛に基づいたわりの医療の実践」  
病める人に心身の安らぎを持って戴くために、  
お互いに協力して人間愛に基づいたわりの医  
療を実践します。

## 基本方針

「説明と同意ならびに自己決定権の尊重」  
人間としての尊厳を思い、十分なインフォーム  
ドコンセントのもとに診療にあたります。

「安全で良質の医療」  
医療者の知識と技術の向上に努め、安全で良質な  
医療を提供します。

「まごころの看護」  
安全と安楽に配慮し、まごころの看護を提供し  
ます。

「地域密着の医療」  
地域の関係機関・施設と連携し、個別の病態や状  
況に応じた医療を心がけます。

「時代に即した運営」  
疾病構造や社会情勢の変化に注意しつつ、時代  
に即した病院運営を行います。

# 新年のごあいさつ

皆様、新年明けましておめでとうございます。2019年（平成31年）のJCHO 大和郡山病院の診療が始動しました。今年は5月に新天皇の即位があり、元号も変わります。平成から新たな時代へ向け、激動の一年となりそうです。皆様よろしくお願ひ申し上げます。

昨年は地震や台風が目立った年でした。6月に大阪北部地震が起こり、電車が終日ストップする事態となりました。幸いにも病院はエレベーターが一時停止する程度で済みました。9月には北海道で震度7の地震がありましたし、近畿地方に台風が繰り返し来て、職員の帰宅困難を回避する処置が講じられました。自然災害への備えが必要なことを考えさせられました。

この一年、病院として様々な動きがありました。病院運営においては、年度初めに本部の指導もあり、各部署で経営改善に取り組んでいただき、健全経営の見通しを立てることが出来ました。地域包括ケア推進が進められる中、地域医療連携室を1階に移し、これまでの総合カウンターを患者支援窓口と名称変更しました。「住み慣れた地域で今まで通りの日常生活が送れるように、医療・介護が連携をとって生活を支援するネットワーク作り」の窓口として、その役割をますます発揮していくこととなりました。

診療面では、眼科と泌尿器科が大きく変わり、外科もスタッフが増える中、全体の手術件数が増えてきました。麻酔科の体制を充実させる方向で進めています。手狭となっていた内視鏡室が改装され経鼻カメラを含め検査件数増加に対応できる体制となりました。精神科および脳神経内科の外来が開始され、徐々に定着しつつあるようです。放射線科によるCT/MRの予約および検査枠の拡大による利用が順調に増えておりますし、メディカルショートステイ（レスパイト入院）受入れ、さらには栄養指導を含め地域の先生方からは高い評価をいただいております。春に看護職のユニホームが新調され雰囲気が変わりました。

県の地域医療構想に向けた動きとともに、奈良県総合医療センターの新築移転に関連して当院を取り巻く診療状況が変動していますが、当院は大和郡山市唯一の公的病院で、これまで50年以上にわたり大和郡山市の市民病院的存在として、地域の皆様の健康を支え親しまれてまいりました。「安心の地域医療を支えるJCHOの病院」として、急性期医療とともに地域包括ケア病棟と訪問看護ステーション活動も進め「急性期から回復期さらには介護へと切れ目ないサービスを提供できる病院」として、引き続き活動してまいります。今後も「地域協議会」を始め皆様のお声をいただきながら、職員一丸となって「面倒見の良い病院」を目指し、「大和郡山の医療はJCHO大和郡山病院が担う」という強い思いでさらに努めてまいります。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



院長 松村正彦

# 部署紹介

## 地域医療連携室・患者支援窓口



地域医療連携室では、地域の医療機関や福祉・介護関係機関や行政などとの連携を中心に、患者さんがより良い医療を受け、社会保障制度等を利用し生活環境などを整えて安心して住み慣れた地域で治療・療養ができるようにさまざまな角度から支援を行っています。

### 診療相談部門

地域の医療・介護機関等からの受診、転院、入院依頼の相談・調整を看護師が中心となって行っております。

また、大和郡山市在宅医療・介護推進事業にて作成した『ケアマネジャーから主治医への連絡票』と『大和郡山市在宅医療・介護連携シート』を活用し、外来患者さんのことでケアマネジャーと主治医が連携するための窓口を担当しています。

地域医療連携室・患者支援窓口にて、来院された患者さんの相談も行っておりますのでどんな些細なことでもお気軽にご相談下さい。



### 病診連携

地域の医療機関からの受診・検査（MR・CT・内視鏡等）予約の受付、当院より地域医療機関へ紹介するための予約取得、診療結果・検査結果、各種案内の送付等を行っております。

### セカンドオピニオン

最良の治療方針を選択するために、病状や治療方針について他の医療機関の医師から参考となる情報や意見を聞いてみたいという患者さんの相談を行っています。

### 書類

患者さんからの依頼による各種書類（診療情報提供書や入院証明書など）の窓口を担っています。

### 入退院支援

入院患者さんが安心して治療を受け早期に住み慣れた場所での生活を継続して過ごすことができるよう、医師をはじめ院内の多職種が協働し、入院時から退院後の生活を支える地域の医療・介護・福祉の専門職の方々と連携しています。

各病棟に専任の医療社会事業専門員（MSW）を配置していますので、入院や病気にともなっておこってくる退院後の生活についてはお気軽にご相談下さい。



地域医療連携室長 今村 卓司

# 新任医師紹介

	小児科医師
	松井 潤 まつい じゅん
	専門分野 小児科、小児神経科
専門医・認定医・医学博士	日本小児科学会小児科専門医 日本てんかん学会てんかん専門医 日本小児神経学会小児神経専門医
所属学会	日本小児科学会、日本てんかん学会 日本小児神経学会、日本アレルギー学会
地域医療に貢献し、家族と子供たちが安心できる医療を目指します。	

	麻酔科医師（非常勤）
	西本 健太 にしもと けんた
	専門分野 麻酔一般
専門医・認定医・医学博士	麻酔標榜医 日本麻酔科学会認定医／専門医
所属学会	日本麻酔科学会 心臓血管麻酔学会
「安全」を最優先にした麻酔を行い、患者様の不安を少しでも取り除けるように、日々の診療に努めてまいります。	

	脳神経内科医師（非常勤）
	和田 一孝 わだ いっこう
	専門分野 脳神経内科
専門医・認定医・医学博士	日本神経内科専門医 日本内科学会認定内科医
所属学会	日本神経学会、日本内科学会、 日本脳卒中学会、日本頭痛学会、 日本認知症学会、日本神経治療学会
来られる日が限られますが、お役立てできるように努めさせていただきます。 どうぞよろしくお願い申し上げます。	



# 新採用者紹介

	杉浦 摩衣子 すぎうら まいこ
職種	看護師
勤務場所	4階西病棟
趣味	スキューバダイビング、 一眼レフで写真を撮ること
こちらに来る前は訪問看護をしていたので、久しぶりの急性期病棟で緊張しています。初めての外科ですが、新たな環境で頑張りたいと思います。よろしくお願いします。	

	小林 あづき こばやし あづき
職種	看護師
勤務場所	3階東病棟
趣味	演劇鑑賞、カラオケ
業務経験が乏しくブランクもあり、ご迷惑をおかけすることもあると思いますが、一生懸命学び、大和郡山病院の一員として役立てるよう、頑張りたいと思います。よろしくお願いいたします。	

	竹本 眞美 たけもと まみ
職種	メディカルアシスタント
勤務場所	地域医療連携室・患者支援窓口
趣味	野球観戦、旅行
一日も早く仕事を覚え、少しでも皆様のお役に立てるよう頑張りたいと思っています。 ご迷惑をおかけすると思いますが、よろしくお願い致します。	

	紀 佳江 き よしえ
職種	事務員（非常勤）
勤務場所	総務企画課
趣味	ハンドメイド
11月より総務企画課で勤務させて頂いています。 不安や緊張もありましたが、皆様にあたたかく迎えて頂き、丁寧なご指導のおかげで少しずつ慣れてきました。 少しでもお役に立てるよう努めていきたいと思っています。 ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。	

	松原 奈穂 まつばら なほ
職種	看護助手
勤務場所	3階西病棟
趣味	好きなアーティストのライブ観賞、 美容関係
11月から3階西病棟で勤務させていただいています。 医療関係に勤めるのは初めてなので、業務を覚えることが大変ですが、少しでも早く一職員として戦力となれるように、また、一人でも多くの患者様の手助け等もできるように頑張っていこうと思いますのでよろしくお願いします。	

# 感染管理室より

## 肺炎球菌って？

肺炎球菌は市中肺炎の原因となる細菌です。肺炎球菌による感染症にかかりやすいのは、免疫機能が未発達な5歳未満（特に2歳未満）の乳幼児と、65歳以上の方です。

## 元気な高齢者でも肺炎になるの？

65歳以上の方は健康そうに見えていても加齢とともに免疫をつかさどる細胞の数が減少し、免疫機能が低下しているため感染症にかかりやすくなっています。また、糖尿病、心疾患、呼吸器疾患、腎不全などの慢性疾患をお持ちの方や、病気の治療中で免疫力が低下している方、喫煙者などは感染のリスクが高いことが分かっています。

## 65歳からの肺炎予防

### 予防方法は？

からだに肺炎球菌が入り込まないように手洗いをしたり、うがいをする、マスク着用などで日常からの感染予防があります。また、あらかじめ肺炎球菌に対する免疫をつくるために肺炎球菌ワクチンを接種することも感染予防のひとつです。

### 「肺炎」て怖い病気？

ほとんどの肺炎は薬で治すことができます。しかし、肺炎にかかると体力が消耗し、ふたたび肺炎にかかり康状態になり何度も肺炎を繰り返し重症化するケースもあります。現在日本の死因の中で肺炎は、がん・心疾患に続いて第3位。肺炎で亡くなる方は年間12万人に達し、そのうち96.8%以上が65歳以上となっています。

平成26年10月1日から高齢者に対する肺炎球菌ワクチンが定期接種になりました。定期接種の対象者は毎年異なるため、接種の機会を逃さないようご注意ください。平成30年4月1日から平成31年3月31日までは以下の方が対象となります。

対象者	生年月日
65歳となる方	昭和28年4月2日～昭和29年4月1日
70歳となる方	昭和23年4月2日～昭和24年4月1日
75歳となる方	昭和18年4月2日～昭和19年4月1日
80歳となる方	昭和13年4月2日～昭和14年4月1日
85歳となる方	昭和8年4月2日～昭和9年4月1日
90歳となる方	昭和3年4月2日～昭和4年4月1日
95歳となる方	大正12年4月2日～大正13年4月1日
100歳となる方	大正7年4月2日～大正8年4月1日

# 栄養だより

栄養管理室 管理栄養士  
村合 絵美

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては健やかな新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。当院では入院中もお正月を味わっていただきたいと考え、病状に応じておせち料理をとり入れました。

おせち料理は「御節料理」とも書き、もともとは季節の変わり目の節句に神様に供えする料理でした。やがて正月が節句の一番目であることから現在ではおせち料理といえば正月料理をさすようになったといわれています。また、おせち料理を重箱に詰めて重ねて用意するのは、「めでたさを重ねる」という意味で縁起をかつぐためだそうです。五穀豊穰、子孫繁栄、家族の安全と健康などの祈りを込めて重箱に詰められる料理にも意味があります。その一例を紹介します。

数の子・・・卵の数が多いことから子孫繁栄を願います。

田作り・・・片口イワシを農作物の肥料として使った田畑が豊作になったことにちなみ、五穀豊穰を願います。

黒豆・・・「元気に働けますように」という願いを込めて、丈夫・健康を意味する言葉の「まめ」が由来です。

ごぼう・・・「細く長く幸せに」という願いを込めて細く長く地中にしっかり根をはることから縁起のよい食材として用いられます。

皆様のご家庭においても思い思いのお正月料理を楽しまれたことと思います。料理に込められた意味を知って味わうことでより一層美味しく感じられるかもしれませんね。

私たち栄養管理室スタッフ一同もお食事を通してこれからも皆様の幸せと健康をサポートしていきたいと考えています。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

## 当院のお正月料理 写真は産褥食です。



# 外来栄養食事指導のご案内

当院では、地域医療連携の一環として『外来栄養食事指導』を2018年11月より始めました。

かかりつけ医の先生からのご依頼を受け、当院の管理栄養士が指導を行うものです。対象となる疾患は、糖尿病、脂質異常症、高血圧症、慢性腎臓病などの生活習慣病です。また、摂食機能若しくは嚥下機能が低下した患者さん<sup>\*1</sup>や低栄養の患者さん<sup>\*2</sup>に対しても個別に栄養食事指導を行います。



患者さんの生活環境や生活リズム、食習慣などに合わせ実行しやすく継続できる食事改善についてアドバイスさせていただきます。どうぞお気軽にご相談下さい。

- ※1 医師が、硬さ、付着性、凝集性などに配慮した嚥下調整食（日本摂食嚥下リハビリテーション学会の分類に基づく。）に相当する食事を要すると判断した患者であること
- ※2 次のいずれかを満たす患者であること
  - ①血中アルブミンが3.0g/dl以下である患者
  - ②医師が栄養管理により低栄養状態の改善を要すると判断した患者

## お申込み・お問い合わせ先

JCHO 大和郡山病院 地域医療連携室・患者支援窓口

TEL：0743-53-1115 FAX：0743-53-1574

URL：<http://yamatokoriyama.jcho.go.jp>



# メディカルスタッフ紹介

## 医療機器管理室

医療機器管理室は、5階にあり臨床工学技士2名体制で業務を行っています。業務内容は大きく2つに分けられ、医療機器管理業務と臨床業務があります。

医療機器管理業務では、人工呼吸器、除細動器、AED、保育器、血液浄化装置、輸液ポンプ、シリンジポンプ、ベッドサイドモニタ、等さまざまな医療機器の点検を行っています。時折、他のスタッフから機器の操作方法に関する質問を受けます。昨今の医療機器の発達と取扱説明書の頁数は比例しますので、気軽に声を掛けてもらえるよう他職種間との垣根を低くすることを心がけています。また、機器の故障時にも連絡があり機器トラブル対応も行っています。修理が必要な時はメーカーと当院の経理課担当者に連絡をとり迅速に対応しています。

臨床業務では、急性血液浄化療法、腹水濃縮濾過再静注法、心臓カテーテル検査補助業務、内視鏡検査補助業務、ペースメーカー関連業務、手術室関連業務を行っています。

また、平成29年7月から呼吸ケアサポート委員会を立ち上げました。そして、医師、看護師、理学療法士、臨床工学技士の4職種で構成された呼吸ケアラウンドチームを結成し、人工呼吸器装着患者様に対し、週1回呼吸ケアラウンドを実施しています。各職種からの視点で患者様を観察し人工呼吸器からの早期離脱をサポートしています。

わずか2名のスタッフですが、患者様が安心して医療を受けられるよう陰日向となって尽力していきたいと思えます。

主任臨床工学技士 森本 雅典



## 職員紹介

### 冬の楽しみ

診療放射線技師 境 一也

当院放射線科に勤務している診療放射線技師の境です。今年も私の大好きなスノーボードの季節がやってきました。

大学時代に初めてスノーボードに行き、一面銀世界を滑る爽快感の虜になったのがきっかけです。当院に就職しスノーボードに行く仲間が欲しくSNSを通じて、多くのスノーボード仲間と出会うことが出来ました。以来、毎年12月から5月のゴールデンウィークまで、週末は仲間達と岐阜や長野に度々通っています。

オリンピック選手の様にはいきませんが、10年続けることでジャンプ台から飛んだり回ったりできるようになりました。まだまだ出来ない技も多くあり、やればやるほど引き込まれて行くスノーボード。ゲレンデの看板にこんな言葉が書かれていました。

「いつまでも楽しく、そして挑戦し続けよう！」

仲間と行く事でより楽しく、互いに刺激し合い、上達して行くその過程は、当初感じたスノーボードの魅力遙かに上回るものだと感じています。挑戦し続ける事で新たなステップへの道が切り開かれます。そういった姿勢や仲間との繋がりを大切にしていきたいと思えます。



# 認定看護師会

## 「大事な人の命、誰かの大事な命をつなげるために」

大和郡山で育ち、看護師になって20年、ずっと大和郡山病院で看護師をしています「宮崎亜希」です。私が救急看護認定看護師を取得して、今年で3年目になります。救急看護認定看護師は、救急医療を必要とする小児から高齢者、妊産婦など、患者さん個々の特徴を踏まえ、安全で的確な看護を実践する役割を担っています。現場では救急外来を受診された患者さんに、状態をアセスメントし必要な看護を提供しています。また入院となった患者さんには、ラウンドを行い、必要なケアを提供しています。そして患者さんが在宅復帰、社会復帰が果たせるよう、また患者さんと家族の方の心理的・社会的な支えとなれるよう、日々ケアに取り組んでいます。



学童保育での骨折時の応急処置演習



院内の一次救命処置研修

JCHO 大和郡山病院は「地域密着の医療」を基本方針に掲げています。今年度は大和郡山市内の学童保育所で「小児における救急看護」研修を実施しました。また地域の看護・介護職員に対して、救急看護研修やフィジカルアセスメント研修を開催しています。院内では一次救命処置や災害時の対処についての研修を開催しています。今年度は地元の消防職員と合同で、救命講習会を開催する予定です。

# 大和郡山病院 外来診療体制表

診療科	月	火	水	木	金	備考		
内科	1診	午前	武内 傑 (循環器内科)	※交替制 (循環器内科)	櫻本 稔 (呼吸器内科)	櫻本 稔 (呼吸器内科)		
		午後		※交替制 (循環器内科)	櫻本 稔 (呼吸器内科)	消化器内科担当医師 (CF外来)	櫻本 稔 (呼吸器内科)	
	2診	午前	中谷 秀隆 (循環器内科)		藤井 厚史 (循環器内科)	芦田 昇 (循環器内科)	林 照剛 (循環器内科)	
		午後		藤村 和代 (消化器内科)		芦田 昇 (循環器内科)		
	3診	午前	朝山 俊樹 (消化器内科)		玉田 博之 (循環器内科) [2週、5週休診]	高橋 美緒 (消化器内科)	上嶋 貴之 (消化器内科)	
		午後			玉田 博之 (循環器内科) [2週、5週休診]		熊谷 直和 (糖尿病・代謝内科)	
	4診	午前	藤村 和代 (消化器内科)	柴谷 伸行 (消化器内科)	柴谷 伸行 (消化器内科)	西紋 周平 (消化器内科)	藤村 和代 (消化器内科)	・火曜日午後2診は予約制 ・火曜・木曜日午後5診は予約制
		午後		柴谷 伸行 (消化器内科)	柴谷 伸行 (消化器内科)		藤村 和代 (消化器内科)	・CF外来-受付12:45~13:00
	5診	午前	櫻本 稔 (呼吸器内科)	糸数 さくら (糖尿病・代謝内科)	藤村 和代 (消化器内科)	糸数 さくら (糖尿病・代謝内科)	朝山 俊樹 (消化器内科)	・火・金曜日1診はバック外来を含む ・月・水・木・金曜日2診はバック外来を含む ・月~金曜日-5・6診はバック外来を含む
		午後		糸数 さくら (糖尿病・代謝内科)		糸数 さくら (糖尿病・代謝内科)		
	6診	午前	西紋 周平 (消化器内科)	上嶋 貴之 (消化器内科)	朝山 俊樹 (消化器内科)	柴谷 伸行 (消化器内科)	高橋 美緒 (消化器内科)	・禁煙外来-金曜日午後予約
		午後			熊谷 直和 (糖尿病・代謝内科)			※火曜日1診交替制 石川千紗都、上森真嗣、杉谷勇季
	救急当番	午前	柴谷 伸行	西紋 周平	高橋 美緒	朝山 俊樹	朝山 俊樹	・救急当番- (午前) 8:30~13:00 ・救急当番- (午後) 13:00~17:00
		午後	櫻本 稔	高橋 美緒	上嶋 貴之	上嶋 貴之	西紋 周平	
	胃内視鏡検査		朝山 俊樹	高橋 美緒	西紋 周平	藤村 和代/ 上嶋 貴之	柴谷 伸行	・糖尿病教室-月1回木曜日 15:00~16:00 3階講義室
	腹部超音波検査		上嶋 貴之	藤村 和代/ 柴谷 伸行	高橋 美緒	朝山 俊樹	西紋 周平	・糖尿病試食会-第1金曜日 11:30~12:30 5階栄養指導室
	心臓超音波検査		循環器内科担当医師	循環器内科担当医師	循環器内科担当医師	循環器内科担当医師	循環器内科担当医師	
	心臓カテーテル検査			中谷・林・藤井		中谷・林・藤井		
トレッドミル		循環器内科担当医師		循環器内科担当医師				
ERCP検査		消化器内科担当医師						
大腸ファイバー検査			消化器内科担当医師	消化器内科担当医師	消化器内科担当医師	消化器内科担当医師		
小児科	小児科 外来	松井 潤	松吉 創太郎	松村 正彦	松吉 創太郎/ 松井 潤	松吉 創太郎	・金曜日夜診 17:00~19:00 (交替制) ・午後 (特殊) 外来は予約制	
	特殊	予防接種 受付14:00~14:30	予防接種 受付14:00~14:30	育児相談(4-7か月健診) 受付14:00~14:30	1か月健診 受付14:00~14:30	特殊外来		
外科	1診	土井 淳司	井口 公太	巖原 康行	今村 卓司	長田 博光	・乳腺外来は予約制 ・乳腺外来診療開始時間-金曜日 9:00 ・乳腺外来診療開始時間-月・水・木曜日 14:00 (木曜日:第1・3週のみ)	
		眞島 奨 (乳腺外来)	今村 卓司	長田 博光	井口 公太	川島 雅央 (乳腺外来)		
	2診	※交替制 (脳神経外科)	和田 一孝 (脳神経内科)	古川 元庸 (内科バック外来)	横山 昇平 (脳神経外科)	眞島 奨	・脳神経内科 (外科3診で診療) 第1・3火曜日 9:00~15:00	
	特殊外来		眞島 奨 (午後乳腺外来)	眞島 奨 (午後乳腺外来)	眞島 奨 (午後乳腺外来)		※第1・3・5週 宮本和典 ※第2・4週 野中純一	
整形外科	1診	北大路 正顕	西松 秀和	北大路 正顕	西松 秀和	北大路 正顕	・火・木曜日 西松秀和:午前のみ	
	2診	多田 晴彦	多田 晴彦		多田 晴彦	岡江 優	・義肢装具-月・水・木・金曜日	
形成外科		江野尻 竜樹			荻野 秀一			
皮膚科			吉岡 希	西脇 洋子				
泌尿器科	1診	辰巳 佳弘	福井 真二	三宅 牧人 [2週日休診]	岩井 哲郎	福井 真二	・月・金曜日1診:バック外来を含む	
	2診	福井 真二		福井 真二				
産婦人科	1診	午前	山下 健	丸山 祥代	赤坂 珠理晃	山尾 佳穂	藤本 佳克	
		午後	山下 健	丸山 祥代		丸山 祥代		
	2診	午前	山尾 佳穂	寺本 好弘	藤本 佳克	西岡 和弘	山下 健	・木曜日1診:バック外来を含む
		午後	藤本 佳克	寺本 好弘	藤本 佳克		山下 健	・助産師外来は予約制
5階助産師外来診察室	助産師 外来	助産師 外来	助産師 外来	助産師 外来	助産師 外来	助産師 外来		
	午後		手術	手術	手術			
眼科	午前	小島 正嗣	小島 正嗣	田岡 恵子	小島 正嗣	岡本 洋子		
	午後							
耳鼻咽喉科		水野 佳世子	松永 麻美		岸本 逸平		・月・火・木曜日 9:00~12:00 (火曜日は11:00受付終了)	

- 診療日: 平日 月~金曜日
- 受診受付時間: 8時30分~11時30分 (特殊外来・予約はのぞく)
- 休診日: 土曜日・日曜日・祝日・年末年始 (12月29日から1月3日)
- 輪番救急日: 火曜日【内科系】  
水曜日【内科系・外科系・小児科系】  
第1土曜日【内科系】 第1日曜日【内科系・外科系】  
第3土曜日【内科系・外科系】

内科 呼吸器内科 消化器内科 循環器内科 小児科 外科  
消化器外科 整形外科 形成外科 皮膚科 泌尿器科 産婦人科  
眼科 耳鼻咽喉科 リハビリテーション科 放射線科 麻酔科

独立行政法人地域医療機能推進機構  
大和郡山病院  
〒639-1013 奈良県大和郡山市朝日町1番62号  
☎0743-53-1111 (代表)